



郡中学校通信 No35

学校教育目標 「自ら行動、達成して感動」
校訓 「自主・自律・連帯・創造」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R5. 2. 28発行 文責 校長 松崎大樹

令和5年度長崎県公立高校「後期選抜」学力検査 3月7日・8日実施! いよいよ出陣の時です!

いよいよ令和3年度長崎県公立高校「後期選抜」学力検査が、令和5年3月7日(火)・8日(水)の二日間で実施されます。

本校からは、私立高校合格者・公立高校前期選抜学力検査合格者等の進路が確定した男子生徒53名、女子生徒73名、合計126名を除く男子生徒66名、女子生徒32名、合計98名が受検生として各志願校で学力検査を受けます。

98名の3年生のみなさんの最後の頑張り調整は、間違いなく自分の目指す、春の新生活のスタートにつながっています。自分の力、可能性を信じて、これまでの積み上げてきた学習の成果を、この公立高校「後期選抜」学力検査でしっかりと発揮してください!

学びや努力の先にあるのが「希望!」
受検生98名全員の合格を心より願っています。

【1・2年生のみなさんへ】

高校合格は、自分の力でしか勝ち取れません! その志望校合格を成し遂げるためにも、公立高校、私立高校における入学試験の概要・日程を理解し、1年後、2年後の自分自身の高校入試をしっかりとイメージする中で、計画的に学習に取り組んでいくことが大切です。

自分の未来を素敵なものに作り上げるためにも、現在の学習とこれまでの復習に継続的に取り組み、春の新しい学年でのスタートに向けて、切れ目のない学びに取り組んでほしいと思っています。

右側に公立高校「後期選抜」学力検査の概要を示しています。自分の進路実現に向けて参考にしてください。

長崎県公立高校『後期選抜』 学力検査の概要

《入試日程》 令和5年3月7日(火)・3月8日(水)

《合格発表》 令和5年3月15日(水) 9:30

《学力検査》 合計500点満点

英語 100点(50分・10分間の聞き取りテストあり)

数学 100点(50分)・国語 100点(50分)

理科 100点(50分)・社会 100点(50分)

※諫早・西陵・大村高校等の一部で傾斜配点を実施

《その他の検査》すべての受検者に面接を実施

《調査書・内申点の算出方法》

1年生の9教科×5段階=45点

2年生の9教科×5段階=45点

3年生の9教科×5段階=45点 合計135点満点

《総合点の算出と受検者の合否判定方法》

調査書(135点満点)、学力検査点(500点満点)、

面接の結果を総合的に判断。

《主な公立高校の各検査項目等の比重》

学校名	各検査項目等の比重		
	調査書等	学力検査	面接
長崎工業高校	4	5	1
諫早高校	2	7	1
諫早東高校	3	6	1
西陵高校	3	6	1
諫早商業高校	3	6	1
諫早農業高校	3	6	1
大村高校(普通・文理探究)	2	7	1
大村高校(家政)	3	6	1
大村工業高校	4	5	1
大村城南高校	3	5	2
波佐見高校	3	5	2



県下一周駅伝代替大会 女子1区・区間1位 1年中村心美さん おめでとうございます!

3年連続で中止された郡市対抗県下一周駅伝の代替大会が2月26日(日)、諫早市の県立総合運動公園特設コースで開催され、大村・東彼チームが男女とも優勝を勝ち取り、総合優勝に輝きました。本校1年中村心美さんも女子1区を走り、区間1位の成績で大きく女子優勝に貢献しました。憧れの諫早高校の選手達と同じチームで走れて、とても嬉しかったとのことでした。おめでとうございます。



第41回大村市青少年健全育成大会 非行・防止ポスター入賞者



佳作 2年 木村葉子

優秀 2年 田口香哩奈



令和4年度の締めくくりに向けて さらに生徒一人一人が大切にされるチーム郡を作るために、 私たちが今、しっかり考えなければいけないこと…。



生徒のみなさんへ

人と人の出会いは一期一会、約一年前の新クラス発表で出会ったみなさん一人一人のクラスメイトも、まさにこの一期一会の出会いと言えるものでしょう。さて、生徒のみなさんは、この一年間という時間の中で、その出会いを通して知り合ったクラスの仲間たちとの絆はどれだけ深まったのでしょうか…。

昨今、SNS上における偏見や差別の書き込み、画像流出による人権侵害等が学校現場においても頻繁に起こっており、その対応には大変苦慮しているところです。このように、世の中には誰かを攻撃する人がいて、今度はその攻撃していた人を攻撃する人が出てくる。心ない言動は本当に悲しいことだと思います。

ぜひ、本校の生徒のみなさんには、誰かを責め批判するよりも、学年・クラスの仲間への存在を大切に思い、認め、支え合える人になってもらいたいと思っています。また、自分自身を支えてくれている全ての人々に感謝できる人になってもらいたいと思っています。

いよいよ令和4年度も残り1ヶ月あまりとなりました。もう一度、自分自身の周りの仲間への関わり方について考えてみるにはとてもいい時期だと思います。なぜなら、今のクラスのメンバーと過ごすことは、長い一生の中でもこの残された1ヶ月しかないからです。

もし、周りのクラスメイトに優しく接することができていたならば、その優しさを続けられればいい…。

もし、周りのクラスメイトに優しく接することができていなかったら、

明日からはしっかりと優しく接すればいい…。

もし、周りのクラスメイトに優しくすることに壁を感じているならば、

次からは勇気を持って優しく接すればいい…。

そんな生徒が一人でも増えてくれれば、残り1ヶ月の中でも、さらにお互いの信頼関係や学年・クラスの絆が深まっていき、そのことが令和4年度の締めくくりに向けて、さらに生徒一人一人が大切にされる優しい郡中学校を作ることにつながっていくと考えます。

「生徒一人一人が大切にされるチーム郡」が作られることを心より願っています。
校長より



令和4年3月14日(火) 大村市立郡中学校第76回卒業式を開催！

本校における「卒業式におけるマスクの取扱い等について」お知らせします！

学校の卒業式は、生徒が厳粛で清新な気分を味わい、それまでの学校生活を振り返るとともに、新しい生活の展開への動機付けの機会ともなる有意義な教育活動であり、これまでも地域の感染状況を踏まえつつ、開催方法を工夫しながら実施してきたところです。そして、この度、昨今のコロナ感染状況を鑑み、また、併せて文部科学省・長崎県教育委員会からの通知を受けて、卒業式の教育的意義を考慮する中で、本校の卒業式におきましては、生徒及び教職員は、式典全体を通してマスクを着用せずに出席することを基本とした上で、実施に当たった基本的な方針を下記のとおり定めましたので、生徒・保護者の皆様にお知らせします。

1 基本的な考え方

○生徒及び教職員については、入退場、式辞・祝辞等、卒業証書授与、送辞・答辞の場面など、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。

○来賓や保護者等はマスクを着用をお願いすると共に、保護者の参列については一世帯2名までとする。

2 入退場

○生徒の入退場時は、マスクを外しても差し支えない。

3 式辞等

○壇上での校長等による式辞や来賓等による祝辞、閉式・開式の辞等の時は、生徒との十分な身体的距離が確保されていることから、生徒はマスクを外しても差し支えない。

○また、壇上で式辞や祝辞等を述べる校長や来賓等も、周囲の者と十分な身体的距離が確保できることから、マスクを外して差し支えない。

4 卒業証書授与

○卒業証書が授与される時は、生徒はマスクを外して差し支えない。

○卒業証書を授与する校長等においても同様とする。

5 送辞・答辞

○在校生送辞、卒業生答辞の場面においては、十分な身体的距離が確保できることから、送辞・答辞を述べる生徒は、マスクを外して差し支えない。また、これら聞く生徒も、マスクを外して差し支えない。

6 国歌・校歌等の斉唱、合唱等

○国歌・市歌は静聴とし、式歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時は、マスクの着用等一定の感染症対策を講じた上で実施する。

7 配慮事項

○基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望する生徒がいましたら学校へご連絡ください。マスクを外すことを強要しないように指導・配慮いたします。



マスクの取扱い等について